

Net4U情報提供資料

平成28年10月1日
株式会社ストローハット

Net4U

医療と介護を繋ぐ
ヘルスケア・ソーシャル・ネットワーク・サービス

患者さんの実際の医療や
介護に関わる施設でのみ
診療情報、介護情報を
共有します。

病院



居宅介護支援
事業所

Net4U

共有される診療・ケア情報は、
情報の安全性を確保するため
高度に暗号化されており、個人
情報が漏れることはありません。

訪問看護
ステーション



介護サービス
事業所



診療所



歯科診療所



薬局



受診医療施設が変わっても
継続した治療を受けることが
でき、重複した薬や検査を防
ぐことができます。

Net4U

医療と介護を繋ぐ
ヘルスケア・ソーシャル・ネットワーク・サービス



全国の医療・介護連携先進地域での採用が進む 地域包括ケア時代の患者情報共有ツールです



Net4U 医療と介護を繋ぐヘルスケア・ソーシャル・ネットワーク

ようこそ！ 鈴木 哲 (中野病院) さん [ログアウト]

ホーム 患者 メール 招待 文書 参加者 お知らせ 操作履歴 通知 設定変更 PATH 患者ID: 検索

患者情報

共有カルテ 診断名 検査結果 参照履歴 患者サマリ

カレンダーの表示/非表示

日別 月別

2015年 09月 08日 07日 06日 05日 04日 03日 02日 01日 2014年 12月 11月 10月 09月

111111 東京 太郎 とうきょう たらう

生年月日 昭和15年01月01日
年齢 75歳
性別 男
〒1650026 東京都中野区新井 2-1-16 地図で開く
電話番号
診療中 / 全て
急性心筋梗塞
アテローム血性性
脳梗塞
かぜ
地域連携
パス 心筋梗塞 2
タグ 感染 胃ろう 鈴木先生

2015年08月21日 (金)

所見 処置 処方 検査 文書 招待 メモ 連絡 見守

2015年08月21日 (金)

【全て見る】
本日訪問いってまいりました。
バイタルは良好です。
東京の娘さんが帰省されており

2015年08月20日 (木)

処方

| #1 | 医薬品名 | 用量 |
|----|---------------|----|
| | ノルバスク錠 1.0 mg | |
| | リビトール錠 5 mg | |
| | カルデナリン錠 1 mg | |
| | 1日1回 朝食後 7日分 | |

2015年08月17日 (月)

【全て見る】
本日10時の訪問時のバイタルです。
・体温: 36.8
・血圧: 143/98

自治体・医師会単位での導入・稼働実績が多いことが特徴です。ICTのツール提供だけではなく、活用し続けるための働きかけや支援に力点を置いたサポートを御提供いたします。

- 山形県鶴岡地区 (14万) : 120施設
 - ・実施主体: 医師会
 - ・多職種連携、緩和ケア、地域連携パス
- 新潟県新潟市 (81万) : 80施設
 - ・実施主体: 医師会
 - ・多職種連携、グループ診療支援
- 長野県佐久地域 (13万) : 78施設
 - ・実施主体: 医師会
 - ・多職種連携、休日看取り当番制支援
- 宮崎県日南市 (6万) : 43施設
 - ・実施主体: 日南市健康増進課地域医療対策室
 - ・多職種連携
- 富山県小矢部市 (3万) : 33施設
 - ・実施主体: 健康福祉課地域包括支援センター
 - ・多職種連携
- 長野県小諸地域 (9万) : 69施設
 - ・実施主体: 協議会 (市・医師会参画)
 - ・多職種連携

SNSのタイムライン上で、複数の施設の専門職が患者・利用者の情報を共有することができます。処方、診断名等の診療情報がしっかりと共有できることに加え、医療介護連携で有用な文書テンプレートが予め用意されており、特に在宅医療介護連携での活用が進んでいます。

Net4U

医療と介護を繋ぐ
ヘルスケア・ソーシャル・ネットワーク・サービス

【ポータル画面】新しく情報が登録された順に患者が一覧表示されますので、情報共有の必要性が高い患者情報をすぐに表示することができます。また、システムからのお知らせや、必要な文書（同意書、マニュアル等）のダウンロードも可能です。

【文書作成画面】30を越える医療・介護の連携に必要な文書のテンプレートを用意しており、リアルタイムで施設間での送受信が可能です。作成した文書はPDF形式で出力することができます。



【患者ポータル画面】患者情報が一元管理された画面です。情報共有するすべての施設が書き込むことができる共有カルテを中心に、患者属性情報、共有施設一覧、診断名、参照履歴、患者サマリ等、患者に関する情報はここに集約されています。

【検査結果一覧画面】検査結果は時系列での一覧表示や、トレンドグラフで表示できます。SNSでありながら医療者にも満足して頂ける医療情報を共有できることが、Net4Uの特徴でもあります。

SNSでありながら、医療者が満足できる診療情報の共有が可能。 医療介護連携で必要な文書テンプレートを予め用意。

【基本機能】

- ・ポータル機能
- ・WEBメール機能
- ・文書管理機能
- ・参加者検索機能
- ・操作履歴確認機能
- ・情報共有設定機能
- ・施設間患者紐付け機能
- ・患者名寄せ機能
- ・患者タグ付け機能
- ・お知らせ機能
- ・資料ライブラリ機能

【システム相互運用性】

- ・他のEHRとの連携機能
- ・ORCAデータ連携機能
- ・SS-MIX2データ連携機能

【共有カルテ機能】

- ・所見入力機能
- ・処置入力機能
- ・処方入力機能
- ・検査結果入力機能
- ・検査結果履歴表示機能
- ・文書作成・送信機能
- ・画像添付機能
- ・ファイル添付機能
- ・患者メモ機能
- ・訪問記録入力機能
- ・見守り情報入力機能
- ・連絡ノート入力機能
- ・診断名入力機能
- ・アレルギー情報入力機能
- ・患者サマリー入力機能

【文書テンプレート機能】

- 医科向け
 - ・診療情報提供書
 - ・診療情報提供書（簡易版）
 - ・訪問看護指示書
 - ・特別訪問看護指示書
 - ・主治医意見書
 - ・診療情報提供書・訪問依頼書（薬局向け）
- 薬局向け
 - ・薬学的管理指導計画書
 - ・訪問服薬指導報告書
- 介護向け
 - ・入院前報告書
 - ・退院・退所情報提供書
 - ・サービス利用確認書
 - ・サービス担当者会議照会（依頼）書
 - ・サービス利用申込書
 - ・利用者情報提供連絡票
 - ・介護保険利用者情報提供書
 - ・ケアマネジャーからの受診同行連絡票
 - ・ケアマネジャーからの情報提供書
 - ・サービス担当者会議の日程調整について
 - ・サービス担当者会議の開催のご案内と照会
のお願いについて



Net4U

医療と介護を繋ぐ
ヘルスケア・ソーシャル・ネットワーク・サービス



一般的なインターネット接続環境と、パソコン・タブレット等があれば、Net4Uを利用することが可能です。

【通信回線】

インターネット接続環境：光回線・ケーブルテレビ等の固定回線、Wi-Fi・MVNO等の無線回線

- ※Bフレッツ等の光回線を推奨しています。Wi-Fi等のモバイル回線でも接続可能です。
- ※IPsec-VPN方式によるインターネットVPNの接続が必要です。施設や組織においてセキュアなネットワークを構築している場合には、予め接続要件をご確認の上、設定準備をお願いいたします。
- ※病院やグループ内で構築しているセキュアなネットワークと、Net4Uのネットワークを拠点間VPNで接続することも可能です。それにより院内のセキュアなネットワークの端末からNet4Uを直接利用可能な環境を構築することができます。

【推奨機器】

パソコン : Windows 10・8・7・Vista、Mac OS

タブレット : iPad、Android、Windows

- ※IPsec-VPN接続クライアントをインストールして、安全なネットワーク接続を確立します。
- ※Windows Update等のOSのセキュリティアップデートが更新されている必要があります。
- ※ウイルス対策ソフトがインストールされており、かつデータベースが最新に更新されている必要があります。
- ※古い機器では、動作が遅くなることがあります。

【推奨WEBブラウザ】

Internet Explorer 8.0以上（Edge含む）

Firefox 24.0以上

Chrome 30.0以上

Safari 5.17以上

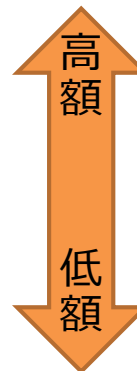
- ※大抵のWEBブラウザで動作しますが、古いバージョンでは動作が遅くなったり描画がずれたりすることがあります。

ガイドラインに準拠したネットワークセキュリティ

厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠したネットワークセキュリティを採用しています。

ガイドラインにおけるネットワーク提供サービスの解釈

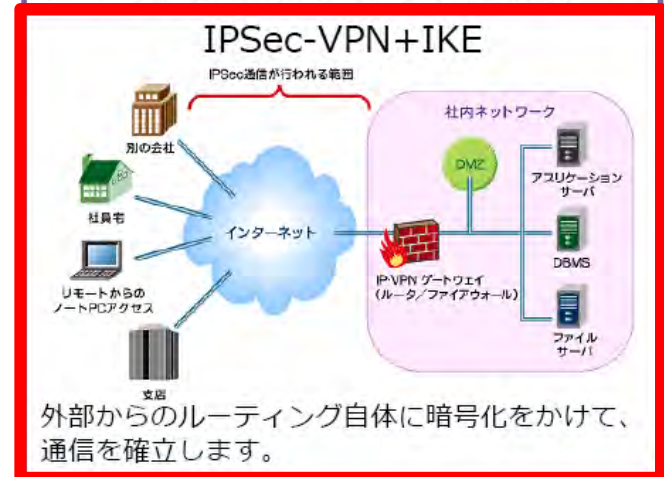
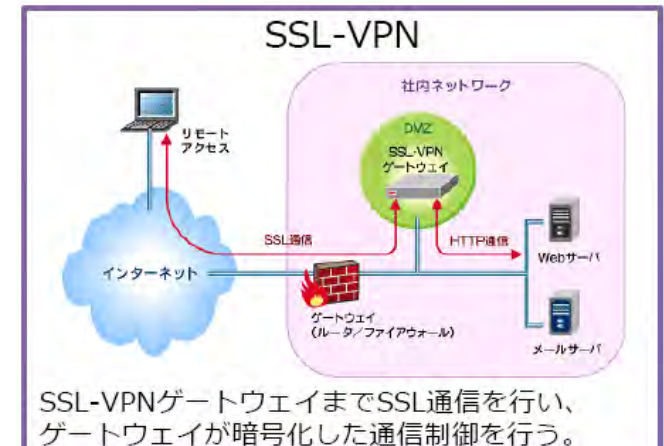
- ▶ 専用線
- ▶ 公衆網 (ISDN等のダイヤルアップ)
- ▶ 閉域IP通信網 (IP-VPN)
- ▶ インターネット接続
- ▶ **インターネットVPN**
- ▶ HTTPS暗号化通信



インターネットVPNの中で普及しているVPN方式

- ▶ **IPSecVPN+IKE**
- ▶ SSL-VPN

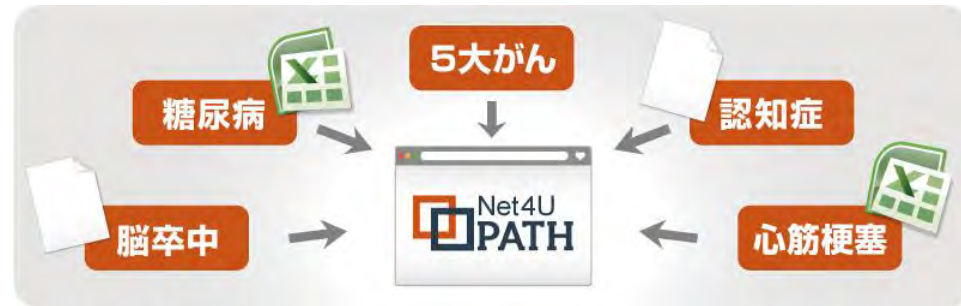
| | | | | |
|----------------------|---|------------|--|-------------------------|
| ↑ ソフト ↓ ハード | 7 | アプリケーション層 | HTTP, SMTP, IMAP, POP3, FTP, TELNET, ... | アプリケーション |
| | 6 | プレゼンテーション層 | | アプリケーション |
| | 5 | セッション層 | SSL | |
| | 4 | トランスポート層 | TCP, UDP | |
| | 3 | ネットワーク層 | IP | OS |
| | 2 | データリンク層 | PPP, Ethernet, ... | デバイスドライバ・ネットワークカード(NIC) |
| | 1 | 物理層 | | ケーブル・電話線 |



地域で地域連携パスを共有可能なツール「Net4U PATH」

様々な疾患の地域連携パスを、地域の病院、診療所、介護事業所等で共有することができる、汎用型の地域連携パスシステムです。

様々な疾患の地域連携パスを一元管理

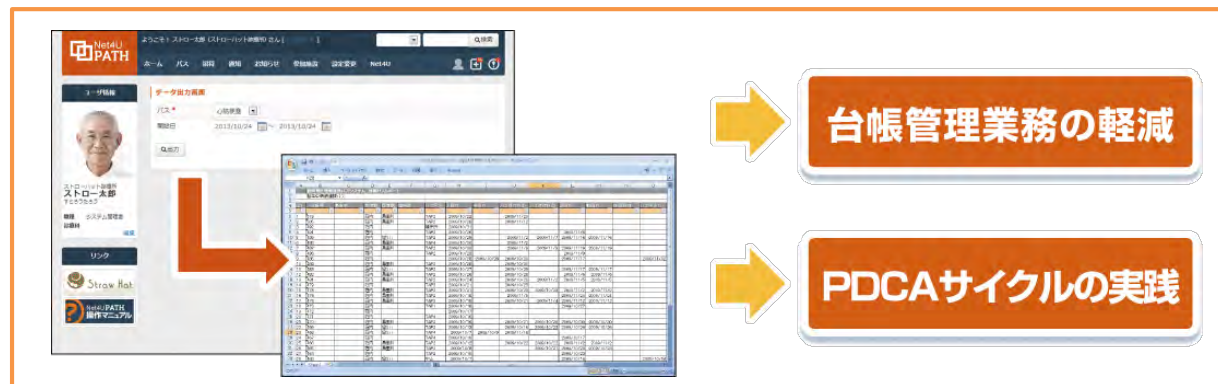


【選べる共有方式】

「WEBフォーム方式」「Excel添付方式」の2種類の共有方法から、地域のニーズに合わせてパスの共有方法を選択することが可能です。**既に地域で運用しているExcelベースのパスをそのまま共有**することも可能です。

【いつでもデータ集計】

データ集計機能により、すべての地域連携パスの集計データを、**いつでもCSVファイルに出力**すること可能です。



※新潟地域ではNet4U PATHを利用することが可能です。Net4U PATHの利用に際しては、対象疾患の選定、テンプレートの調整等が必要となります。

Net4U

医療と介護を繋ぐ
ヘルスケア・ソーシャル・ネットワーク・サービス

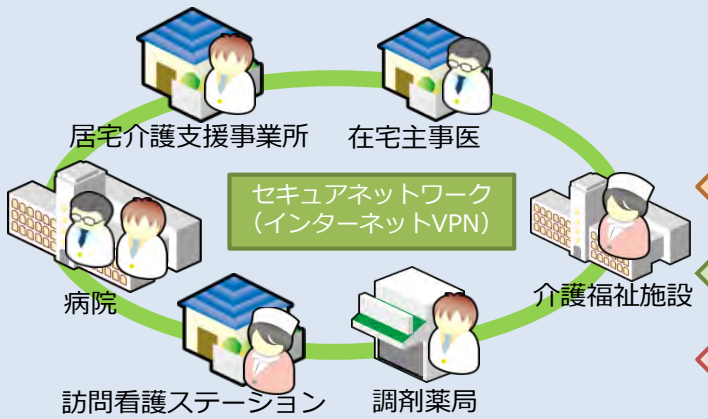


個人の健康管理ツール「Net4U NOTE」

高齢者見守りツールとして鶴岡で稼働している「Net4U NOTE」を、広い世代を対象とした個人の健康管理ツールとして、**本年度より全地域で活用可能**となります。

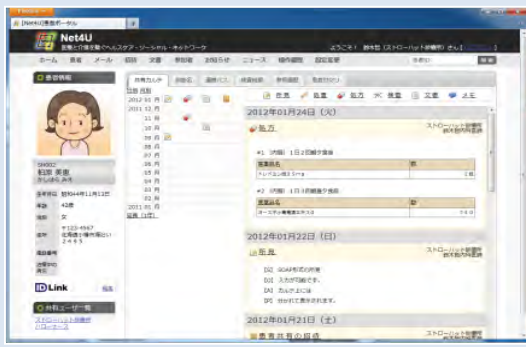
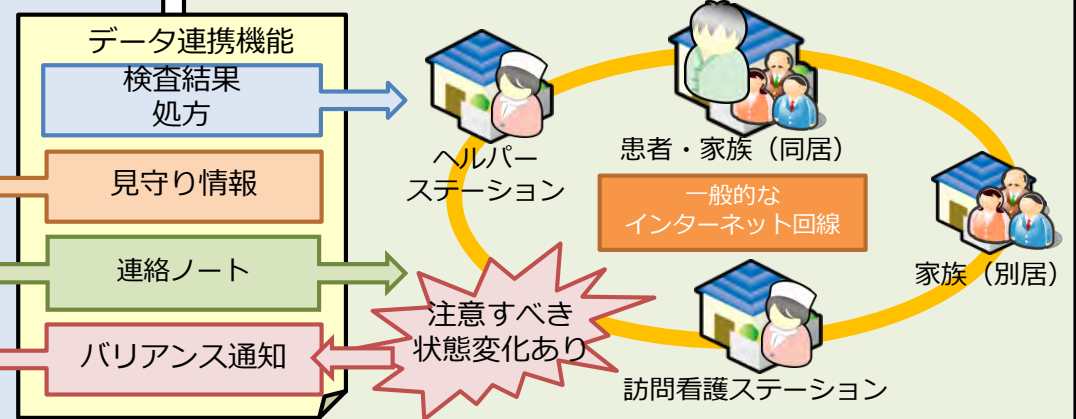
Net4U CORE

医療・介護従事者のための患者情報共有ツール



Net4U NOTE

介護者参加型在宅高齢者見守りWEB連絡ノート



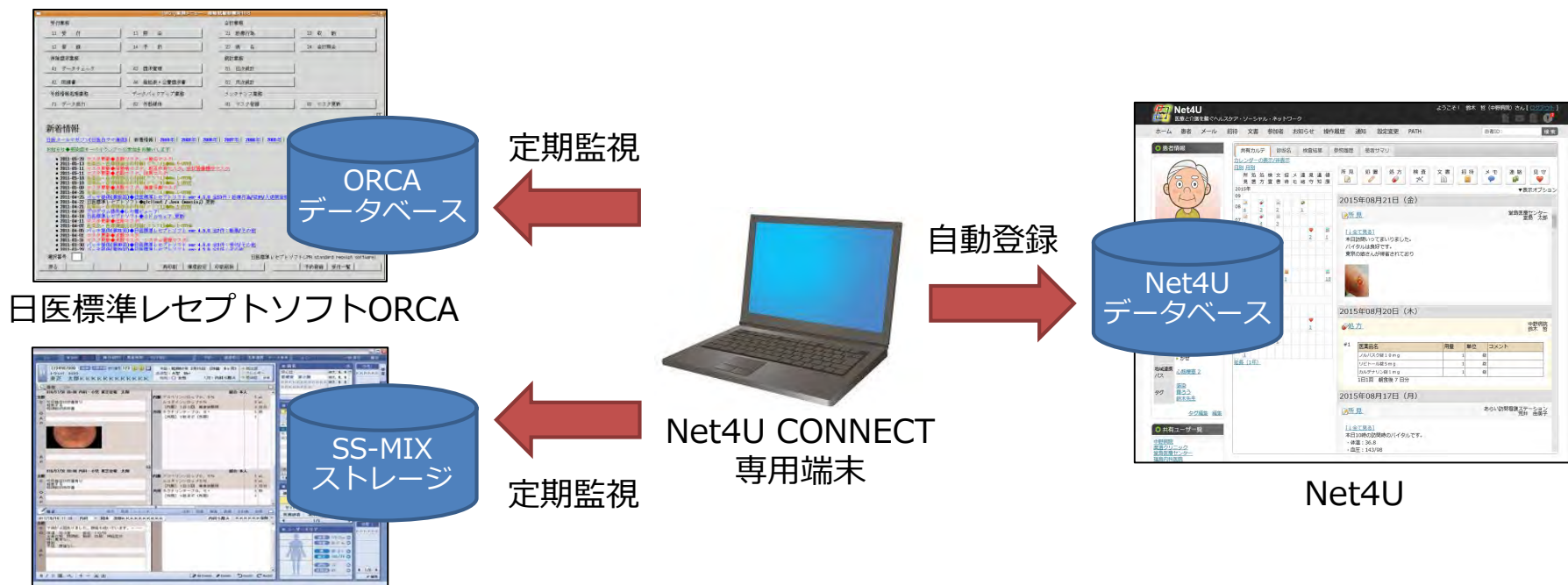
医療・介護従事者のための、情報共有・コミュニケーションツール。NOTEを導入することで、在宅高齢者の見守り情報が確認でき、患者の状態に注意すべき変化があれば通知される。



家族やヘルパーが登録する見守り情報によりCOREを利用する主治医やケアマネジャーが、日々の在宅での状態を把握できるようになるCOREで登録された処方箋や検査結果の閲覧も可能となる。

既存システムとのデータ連携ツール 「Net4U CONNECT for ORCA」 「Net4U CONNECT for SS-MIX」

日医標準レセプトソフト「ORCA」や、電子カルテから出力可能な標準化ストレージ「SS-MIX」を参照することで、患者情報、処方、検査結果等のデータを、Net4Uに自動的に登録することが可能になります。

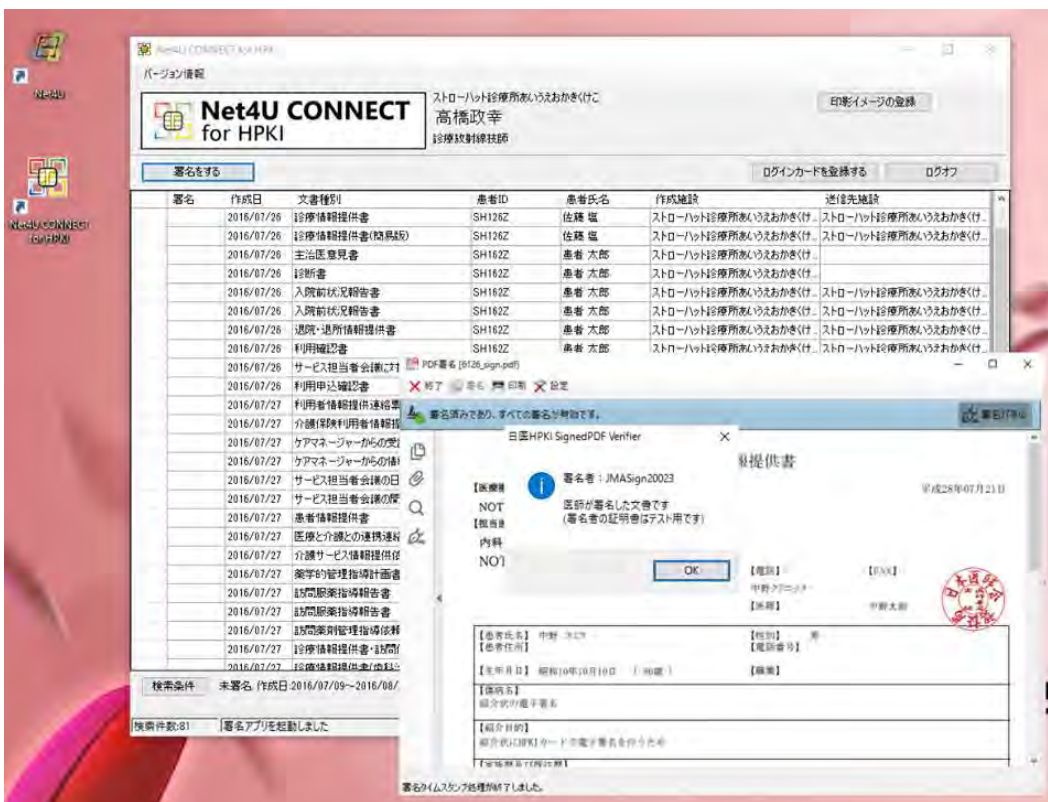


SS-MIXが出力可能な電子カルテ

※本機能は各施設が個別にご契約いただくことで利用が可能となるオプションサービスです。

医師資格証による電子署名に対応 「Net4U CONNECT for HPKI」

本機能を導入することで、日本医師会が提供する「医師資格証」等のHPKIカードで、Net4Uで作成したPDF文書に電子署名を付加することが可能になります。



【ご準備頂くもの】

- ・ 医師資格証（HPKIカード）
- ・ Windows 7以上のパソコン
- ・ 電子署名ソフト
日本医師会ORCA管理機構SignedPDF Client ORCA等
- ・ ICカードリーダー
SONY PaSoRi RC-S380

【製品に含まれるもの】

- ・ Net4U CONNECT for HPKIアプリ
- ・ 取扱説明書一式

【オプションサービス】

- ・ 代理購入サービス
- ・ 電子署名ソフト
- ・ ICカードリーダー
- ・ 訪問導入サービス
- ・ 印影作成サービス

導入から利用開始までを支援する、オプションサービスを用意しております。

※本機能は各施設が個別にご契約いただくことで利用が可能となるオプションサービスです。

地域での患者情報共有におけるICTの活用が診療報酬で評価

地域でセキュアなネットワークを構築し患者情報を提供及び参照することが、本年度の診療報酬改定で評価されるようになりました。

平成28年度診療報酬改定

情報通信技術（ICT）を活用した医療連携や医療に関するデータの収集・利活用の推進①

診療情報提供書等の文書の電子的な送受に関する記載の明確化

- ▶ 診療情報提供書等の診療等に要する文書（これまで記名・押印を要していたもの）を、**電子的に送受できることを明確化し、安全性の確保等に関する要件を明記。**

画像情報・検査結果等の電子的な送受に関する評価

- ▶ 保険医療機関間で、診療情報提供書を提供する際に、併せて、画像情報や検査結果等を電子的に提供し活用することについて評価。

（新） 検査・画像情報提供加算

（診療情報提供料の加算として評価）

イ 退院患者の場合 200点

ロ その他の患者の場合 30点

診療情報提供書と併せて、画像情報・検査結果等を電子的方法により提供した場合に算定。

（新） 電子的診療情報評価料 30点

診療情報提供書と併せて、電子的に画像情報や検査結果等の提供を受け、診療に活用した場合に算定。



〔施設基準〕

- ① 他の保険医療機関等と連携し、患者の医療情報に関する電子的な送受信が可能なネットワークを構築していること。
- ② 別の保険医療機関と標準的な方法により安全に情報の共有を行う体制が具備されていること。

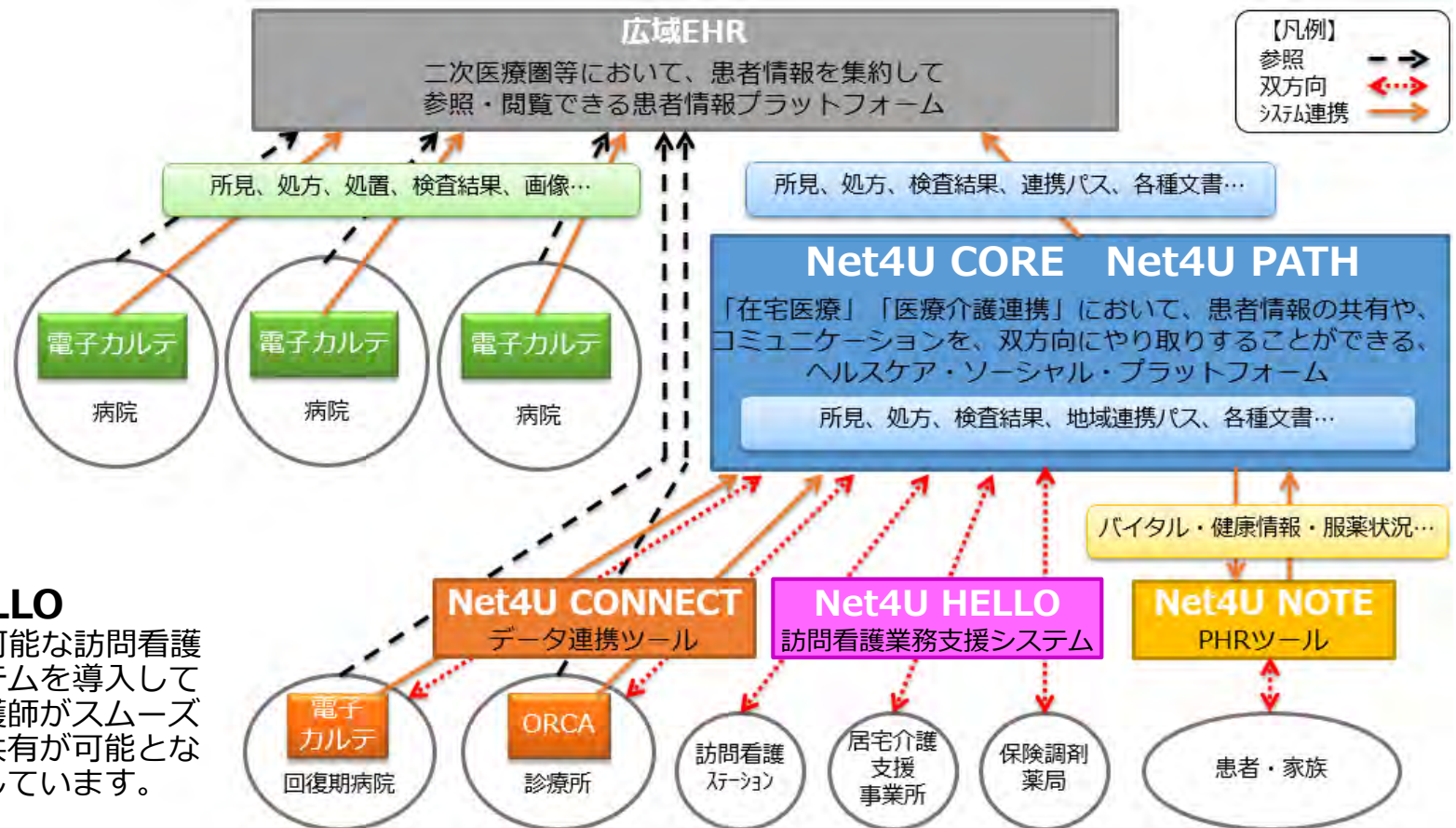
鶴岡地域での活用事例

Net4U CONNECT

ORCAとのデータ連携や、検査会社4社との検査結果データ連携により、診療所での入力負荷軽減を実現しています。また、電子カルテ開示型の広域EHR（SEC社ID-Link）とも柔軟にシステム連携を行っています。

Net4U PATH

脳卒中、大腿骨頸部骨折、急性心筋梗塞、糖尿病の地域連携パスをNet4U PATHで運用しています。



Net4U HELLO

Net4Uと連動可能な訪問看護業務支援システムを導入しており、訪問看護師がスムーズに地域と情報共有が可能となるように支援しています。

佐久地域での活用事例

医師会が運営する休日看取り当番制を支援するツールとして訪問看護ステーションとの連携、死亡診断書の記載支援にNet4U上での患者情報共有を行っています。

佐久医師会「みとり」に当番制 患者の希望に対応

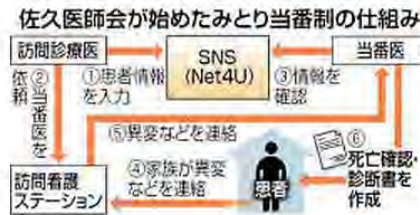
10月03日(土)

平成27年10月3日 信濃毎日新聞社会面 1面

佐久医師会（佐久市）は今月、自宅などでのみとりを望む終末期の患者の死亡診断などについて、土・日曜日と祝日の当番制を導入した。患者のかかりつけの訪問診療医に代わり、当番医が死亡診断と死亡診断書の作成を行う。同医師会は、高齢化が進んで自宅で最期を迎えることを望む人が増えれば、訪問診療医の負担も重くなると予想。平日以外は当番制にして負担軽減を図るとしている。日本医師会は、同様の試みは聞いたことがないとしている。

佐久医師会は佐久市と南佐久郡の医師らでつくり、当番制は同市内で始めた。同市内で登録している60医療機関のうち、眼科や耳鼻科などを含む28医療機関が当番制に加わった。自宅や老人ホームでのみとりを希望し、訪問看護を受けていて家族の同意も得られている一などの条件を満たす患者が対象だ。

当番制では、「Net4U」と呼ぶ医療用のSNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）を使って患者の情報を共有。訪問診療医らが、患者の住所や病歴、体調などの情報を登録。訪問看護ステーションなどの関係者も閲覧できるようにした。



みとりを当番医に依頼する医師は、事前にSNSに患者の情報を登録。同じ患者を担当している訪問看護ステーションに当番制を利用することを知らせる。

当番医はSNSで依頼の有無を確認。患者に異変があった場合、家族や訪問看護ステーション経由で連絡を受け、患者宅を訪れて死亡診断、死亡診断書の作成をする。

当番制の構築に関わった佐久医師会の前会長で金沢病院（佐久市岩村田）の金沢秀典院長（65）は、「高齢社会で在宅医療の必要性がより高まるが、その負担を特定の医師や医院などに負わせてはいけぬ。医師会全体で将来を考え、制度を導入した」と話している。

日南地域での活用事例

Net4U CONNECTの公立病院接続。市立中部病院の電子カルテネットワークとNet4Uネットワーク間を、セキュアな拠点間VPNで接続したことにより、以下を実現しています。

- ① 電子カルテからNet4Uへ患者情報、処方、検査結果等の自動登録
- ② 院内の電子カルテ端末からのNet4U直接利用

